



浜坂道路の9本のトンネルの中で最長のトンネルとなる「新桃観トンネル(仮称)」(延長2,546m)の掘削が始まりました。



## 新桃観トンネル(西工区) (掘削開始・安全祈願祭)

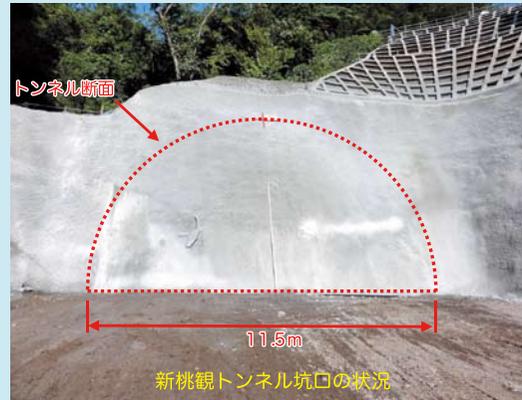
新桃観トンネル西工区(L=2,158m)は、これまで坑口付近の整備や工事用仮設設備の設置などの準備作業を行ってきましたが、いよいよ9月下旬よりトンネルの掘削工事を開始します。

これに先立ち、9月19日(水)、久谷側坑口付近において、施工業者の間・飛島・バック・株本特別共同企業体主催による安全祈願祭が、地元関係者や工事関係者68名が出席し執り行われました。新桃観トンネルは全体の延長が2,546m、車道幅員は7.0m。施工はNATM(ナトム)工法、発破掘削方式で進められ、平成28年3月の完成を目指します。なお、新桃観トンネルは両側から掘り進めることとしており、東工区(L=388m)は、余部トンネル(L=1,255m)の掘削完了後に掘り進めます。

浜坂道路のトンネル

名称(仮称)	延長
1 余部トンネル	1,255
2 新桃観トンネル	2,546
3 久谷第1トンネル	859
4 久谷第2トンネル	197
5 対田第1トンネル	144
6 対田第2トンネル	78
7 対田第3トンネル	289
8 二日市トンネル	109
9 大庭トンネル	749

※東から順に記載しています。



## トピックス

### (化粧木(けしょうぎ)と山の神)



工事中のトンネルの坑口(入り口)の上部には、化粧木(けしょうぎ)という飾りが置かれています。山の神様(女性だそうです)に対する信仰と工事の安全を祈願するためのもので、現在もほとんどのトンネルの工事現場で見ることができます。化粧木は神社の鳥居が由来で、山の神がいる神聖な領域への入り口を示しているそうです。化粧木は、固くて生命力に溢れる反りのある木が理想的とされ、長さ三尺六寸五分(約1.2m)のマツやヒノキの丸太材を磨き、両端を角のように加工して置かれます。

## 説明会

(対田工区、二日市工区で設計・用地説明会を進めています)

対田工区、二日市工区では、一部の調査中間を除いて、設計と用地補償に関する説明会を8月下旬より開始しています。関係する皆様には順次説明会を開催しているところですが、ご意見、ご要望、ご不明な点等がございましたら、新温泉土木事務所まで連絡をお願いします。